

2020 年度第 4 回理事会資料

日時：令和 2 年 9 月 19 日（土）14：30～17：05

場所：オンライン

出席者：原、三橋、安原、平川、藤嶋、田中、小枝、上谷、笹原、算用子、小山内、
菩提寺、大塚、秋元、西村、泉田、佐々木、工藤、新谷、落合、加藤、藤原

書記：金谷、佐藤、森山

【報告事項】

1. 会長報告

9/5 第 30 回東北作業療法評議員会（Web 会議）

⇒報告事項 4<第 30 回東北作業療法評議員会（Web 会議）>参照

<令和 3 年度医療介護総合確保促進法に基づく県計画（医療分・介護分）策定のための事業の提案募集について>

標記事業、いわゆる基金事業について、医療分、介護分ともに、時世に鑑み、三役では見送ることとした。

<あおもり高齢者すこやか自立プラン推進協議会への参画の依頼>

日 時 2020 年 9 月 4 日（土）16:30～17:00

来訪者：青森県健康福祉部高齢福祉保健課高齢者支援・介護保険グループ

高橋勝昭 氏（グループマネージャー・総括主幹）・斉藤研 氏（主幹）

応対者：平川裕一

内 容：あおもり高齢者すこやか自立プラン推進協議会への参画の依頼

本協議会では、あおもり高齢者すこやか自立推進プラン（青森県介護保険事業支援計画）の策定、進捗管理及び評価を所掌している（→県医療審議会の介護版）。

目下、令和 3 年 4 月を始期とする「あおもり高齢者すこやか自立推進プラン 2021（第 8 期青森県介護保険事業支援計画）」の策定に向け、検討を進めているが、厚生労働省では、次期計画の基本指針の中で、自立支援・重度化防止では、「リハ、栄養、口腔」の 3 項目について一体的に取り組むことが効果的であるとしており、専門的な見地から意見を賜りたい。

一方、参画いただいている「青森県介護予防市町村支援委員会」については、ここ数年開催実績がないことから廃止する方向で検討している。

<OT 協会 47 委員会（Web 会議）>

日 時 2020年9月12日(土) 9:00～15:40

参加者：三橋武信(会長代理), 平川裕一(オブザーバー)

内 容：新コンピュータシステム開発の近況について

「協会員＝士会員」実現のための検討委員会報告

白書委員会報告

養成教育委員会報告(臨床実習指導者実践研修会、臨床実習指導施設認定制度、
MTDLP教育関係研修会)

グループディスカッション①(COVID-19関連)

グループディスカッション②(精神科・認知症関連)

地域包括ケア推進委員会研修会案内

2. 各部局委員会報告

<事務局>

[会員数(9月17日現在)]

正会員数合計 944名(内、2020年度入会者 67名)

正会員所属施設数合計 201施設 賛助会員数合計 9施設

(内訳)

ブロック名	正会員数	施設数	ブロック名	正会員数	施設数
弘前ブロック	279	49	西北五ブロック	65	17
八戸ブロック	260	60	上十三ブロック	73	21
青森ブロック	239	44	下北ブロック	28	10

※会費未納者 11名

※青森県のOT協会員：818名(9月17日現在)

青森県のOT協会員 かつ 青森県士会員：764名

青森県のOT協会員 かつ 青森県士会非会員または確認ができない者：54名

青森県士会員 かつ 青森県のOT協会員非会員：126名

[渉外活動(6月12日～9月17日)]

・委員等推薦

依頼元	委員等名称	委員名
社会福祉法人青森県社会福祉協議会	令和2年度介護・福祉用具体験講座 講師	平川 裕一
青森地域介護支援専門員連絡協議会	青森地域介護支援専門員連絡協議会 役員	桑田 有佳子
青森県立弘前第二養護学校	外部人材の活用による障害に対応した専門性向上	秋元 真樹子

	研修会 講師	
社会福祉法人青森市社会福祉協議会	青森市地域包括支援センター浪岡「地域ケア会議」委員	佐々木 良範
青森県健康福祉部長	あおもり高齢者すこやか自立プラン推進協議会委員	平川 裕一

・後援等：なし

[役員改選による登記事項（役員に関する事項）の変更について]

8/25 に登記が完了した。

[文献権利許諾使用料について]

株式会社メテオより、4月から6月までの文献権利許諾使用料が8件528円との報告があった。

[第5回理事会の日程変更について]

8/4にお知らせした通り、第5回理事会につきましては、11/14（土）13:30～の開催を予定しておりましたが、都合により、11/21（土）13:30～（オンライン）に変更し、開催いたします。

[財務担当]

なし

<学術部>

1) 機関誌発行业

投稿数 4 編（研究論文および症例報告）であり、現在、査読中及び査読者に査読依頼中である。

<教育部>

<教育部業務>

8/3 講師依頼文発送、HP に今年度の研修会要項掲載

<研修会関係>

9/4 第一回臨床実習指導者講習会受講者決定、OT 協会に受講者登録

受講者：40 名（うち県内 OT は 19 名）

9/11 現職者共通研修①開催

参加者：作業療法の可能性	11 名
作業療法における協業・後輩育成	11 名
実践のための作業療法研究	11 名
保健・医療・福祉と地域支援	11 名

※前年度は 45 名受講（受講者 75.6%減）

※研修会のバーコードでの履修管理が OT 協会のシステムの不都合により進んでいないため、研修会終了後、各担当者は例年通り Excel ファイルで教育部に報告する。

<広報部>

1) ホームページの管理・運営

6/4-9/10

更新情報：3 件の情報をアップした。

学会・研修会情報：18 件の情報をアップした。

トピックス等：数回の修正をした。

<福利部>

○加藤拓彦氏の青森県精神保健福祉協会会長賞受賞が決まった。10/7 に表彰される予定である。

<制度対策部>

- ・制度関連情報を士会員に情報提供した。
- ・令和 3 年度の介護報酬改定の対策として、参加を予定していた日本作業療法士協会主催の意見交換会が、感染症拡大のため中止となった。

<規約委員会>

- ・8/25、9/1、9/7 日当に関する規約集及び申し合わせ事項の変更内容を検討し、理事会資料を作成した。

<倫理委員会>

- ・当会会員からの倫理問題に関する相談はなかった。
- ・ホームページの掲載依頼に対する倫理的検討依頼はなかった。
- ・研究倫理及び事業倫理の策定に向け委員の役割を定め、今後のロードマップを策定した。
- ・他士会や他職能団体で規定される研究倫理および事業倫理について、情報収集を行った。

【8月26日報道の作業療法士逮捕の事案について】

報道後三役と協議を行い、当事者や被害者から当会に相談・連絡がなく、また報道以上の情報がないことから、倫理問題報告書の提出が必要であるか日本作業療法士協会へ問い合わせを行った。

協会事務局より、「現時点で分かる範囲で結構ですので、倫理問題報告書を協会倫理委員会宛にご提出いただければ幸いです。」と連絡があったため、報道の内容をもって倫理問題

報告書を作成し、日本作業療法士協会倫理委員会へ提出をした。

今後の対応として、公的な判断がなされるまで事の成り行きと結果を見守ることとする。

<選挙管理委員会>

なし

<災害対策委員会>

「先進ソリューションによる感染症下での避難所訓練及び検証実証」への参加

日時：2020年8月31日（月）8:30～17:00

場所：今別町 いまべつ総合体育館

参加者：三橋武信、平川裕一、西村信哉

災害リハビリテーション研修会（リモート）

日時：2020年9月19日（土）13:30～14:30

講師：三橋武信（鱒ヶ沢病院）

参加者：理事

2020年度大規模災害発生を想定したシミュレーション訓練の実施

日時：2020年9月25日（金）11:00～10月31日（土）

<地域作業療法推進委員会>

(1) 地域リハビリテーション活動支援事業における会員の派遣または推薦

○依頼元：南部町地域包括支援センター

内 容：一般介護予防事業「あまた元気教室」

日 時：令和2年9月2日から再開

推薦者：泉田康志（東北メディカル学院）

○依頼元：平川市

内 容：地域ケア推進会議

日 時：令和2年8月21日，10月16日，令和3年3月12日

推薦者：金谷圭子（弘前脳卒中・リハビリテーションセンター）

○依頼元：横浜町

内 容：地域ケア個別会議

日 時：令和3年1月21日，3月18日

推薦者：菩提寺玲子（合同会社くらしラボ）

○依頼元：平川市

内 容：ケアプラン点検

日 時：令和2年12月24日，令和3年2月25日

推薦者：金谷圭子（弘前脳卒中・リハビリテーションセンター）

- 依頼元：白銀南・鮫・南浜地区高齢者支援センター瑞光園
 内 容：地域ケア個別会議
 日 時：令和2年7月15日，8月19日，10月14日，11月18日
 令和3年1月20日，2月17日
 推薦者：阿世知知子（メディカルコート八戸西病院）
- 依頼元：五所川原市
 内 容：ケアプラン点検
 日 時：令和2年8月25日，令和2年9月から令和3年3月までは開催日未定
 推薦者：藤田耕平（介護老人保健施設緑風苑）
- 依頼元：十和田市北地域包括支援センター
 内 容：地域ケア個別会議
 日 時：令和2年6月30日
 推薦者：菊池佳香（介護老人保健施設ハートランド）
- 依頼元：東北町
 内 容：認知症初期集中支援チーム検討委員会委員
 日 時：令和2年4月1日から令和4年3月31日（2年）
 推薦者：和田広美（東北町役場福祉課 地域包括支援センター）
- 依頼元：白銀・湊地区高齢者支援センターえがお
 内 容：地域ケア個別会議
 日 時：令和2年7月21日，9月8日，10月20日
 推薦者：大塚基永（東八戸病院）
- 依頼元：鱒ヶ沢町
 内 容：地域リハビリテーション活動支援事業（通いの場）
 日 時：令和2年10月20日，10月23日，12月7日
 推薦者：平川裕一（弘前大学大学院保健学研究科）
- 依頼元：青森市
 内 容：地域ケア個別会議
 日 時：令和2年7月15日
 推薦者：佐々木良範（生協さくら病院）
- 依頼元：白銀南・鮫・南浜地区高齢者支援センター瑞光園
 内 容：認知症予防教室
 日 時：令和2年10月13日
 推薦者：古戸円香（松平病院）
- 依頼元：白銀南・鮫・南浜地区高齢者支援センター瑞光園
 内 容：認知症予防教室
 日 時：令和2年10月16日

- 推薦者：原 英佑（湊病院）
- 依頼元：是川・中居林地区高齢者支援センター修光園
内 容：地域ケア個別会議
日 時：令和2年8月11日
推薦者：泉田康志（東北メディカル学院）
- 依頼元：田面木・館・豊崎 地区高齢者支援センターハピネスやくら
内 容：地域ケア個別会議
日 時：令和2年8月12日
推薦者：泉田康志（東北メディカル学院）
- 依頼元：三八城・根城地区高齢者支援センターみやぎ
内 容：地域ケア個別会議
日 時：令和2年8月4日
推薦者：笹原秀平（東北メディカル学院）
- 依頼元：平川市
内 容：地域ケア個別会議
日 時：令和2年8月21日，9月18日，11月20日，令和3年1月15日
推薦者：金谷圭子（弘前脳卒中・リハビリテーションセンター）
- 依頼元：つがる市地域包括支援センター
内 容：地域ケア個別会議
日 時：令和2年8月20日
推薦者：北澤純子（尾野病院）
- 依頼元：十和田市北地域包括支援センター
内 容：地域ケア個別会議
日 時：令和2年8月26日
推薦者：木村真実（ショートステイきゃんぱす）
- 依頼元：青森県介護支援員協会
内 容：令和2年度「つどいの場」機能強化のための関係専門職ネットワーク構築
支援会議
日 時：令和2年9月17日 青森地区
推薦者：石田侑（介護老人保健施設ニューライフ芙蓉）
令和2年9月16日 津軽地区
推薦者：平川裕一（弘前大学大学院保健学研究科）
令和2年10月8日 八戸地区
推薦者：泉田康志（東北メディカル学院）
令和2年9月23日 西北五地区
推薦者：成田勝冶（介護老人保健施設緑風苑）

令和2年9月30日 上十三地区

推薦者：新谷 亨（十和田市立中央病院）

令和2年9月15日 下北地区

推薦者：落合利香（東通村介護老人保健施設のはなしょうぶ）

○依頼元：是川・中居林地区高齢者支援センター修光園

内 容：地域ケア個別会議

日 時：令和2年9月8日

推薦者：齋藤繭子（介護老人保健施設はくじゅ）

○依頼元：田面木・館・豊崎 地区高齢者支援センターハピネスやくら

内 容：地域ケア個別会議

日 時：令和2年9月18日

推薦者：大泉慶洋（湊病院）

○依頼元：是川・中居林地区高齢者支援センター修光園

内 容：地域ケア個別会議

日 時：令和2年10月6日

推薦者：齋藤繭子（介護老人保健施設はくじゅ）

(2) 地域作業療法の実践に関する人材育成のための研修会企画・運営

以下の研修について受講受付中

1) 地域作業療法スキルアップ研修～地域ケア会議とMTDLP～

会 期：令和2年9月27日（日）9：30～12：30（受付9：00から）

会 場：弘前医療福祉大学

2) 地域作業療法スキルアップ研修～地域ケア会議における助言者～

会 期：令和2年9月27日（日）13：30～17：00（受付13：00から）

会 場：弘前医療福祉大学

3) 地域作業療法スキルアップ研修～介護予防・通いの場への支援～

会 期：令和2年11月29日（日）9：30～17：00（受付9：00から）

会 場：弘前医療福祉大学

<認知症の人の生活支援推進委員会>

【八戸ブロック認知症作業療法普及・啓発活動】

- ・第2回認知症スタンプラリー
 - ・はちのへ認知症フォーラム
- 八戸市と協議した結果、今年度は開催中止となった。
- ・地方紙に認知症予防に関する記事が掲載される。
 - ・同じく地方紙に介護予防特集の1つとして『認知症進行予防4コマ漫画』掲載予定
(10月頃の記事)

【認知症の人と家族の会の『つどい』参加】

つどいが再開となり作業療法士が参加している。6月のつどいでは作業療法士自身が、『作業療法士』と『孫』という立場で心苦しく悩んでいることを、つどいの場で語った。助言者という立場ではなく、体験者（当事者）という立場で語ることで、この『つどい』の必要性を改めて感じる事が出来ている。

【各ブロック認知症サポーター養成講座】

各ブロックとも自治体（認サポ主催）の動向確認中。

【OT協会との情報交換】

2020 青森県認知症作業療法委員会活動を報告した。協会HPにて各都道府県の認知症作業療法活動が確認できる（別紙参照）。

＜特別支援教育関連参画推進委員会＞

1) 研修会について

第1回研修会（終了） 参加者：19名

テーマ：「発達障害への視覚機能へのアプローチ ～トータルビジョントレーニング～」

日程：2020年9月12日（土） 場所：青森市（アピオ青森） 時間：13:30～15:40

2) 講師依頼について

- ・青森県立弘前第二養護学校より外部人材の活用による障害に応じた専門性向上研修会の講師依頼あり。

日程：令和2年10月2日（金）13:30～16:00 派遣委員：秋元真樹子

- ・三八地区特別支援教育連絡協議会より講師依頼の打診あり

＜第33回青森県作業療法学会＞

8月25日（火）オンライン会議開催し、演題募集案内と開催方法について検討した。

9月3日（木）オンライン会議開催し、開催方法について検討した。

3. 各ブロック活動報告

＜弘前ブロック＞

9月30日（水）開催予定であった「作業療法士に必要な心臓リハビリテーションの基礎知識」講師、小野公久氏より昨今の新型コロナウイルス再拡大のため、講師を辞退したいと連絡あり。勉強会の開催は中止とした。

＜八戸ブロック＞

第1回八戸ブロック会議を開催（2020年7月17日）

第2回八戸ブロック会議を開催（2020年8月21日）

八戸ブロック臨床研修会を開催（2020年9月6日 14名参加）

八戸市「健康パネル展」（健康まつり代替）開催のため参加

2020年10月17・18日に開催予定

五戸町「五戸ちゃんねる de 健康まつり 2020」開催のため参加

10月撮影, 12~3月に五戸町ケーブルTVにて放映予定

<青森ブロック>

・8月25日(火) 第1回ブロック会議開催 (zoom 会議)

1. 今年度青森ブロック会議等運営について
2. 県士会理事会報告
3. 青森ブロック内連絡方法について
4. 2020年度ブロック研修について
5. 渉外活動について

臨床研修会について、予定していた県民福祉プラザ・アピオ青森の収容定員が当初予定の定員25名に見合う広さの会場を確保出来なかったため、10月17日あおもり協立病院多目的室、11月28日生協さくら病院作業療法室に開催場所を変更することを確認した。

<西北五ブロック>

・第3回ブロック会議 (ZOOM を利用し Web 会議を行う)

日時: 8月25日(火) 19:00~19:50

内容: 今年度の症例検討会、ブロック会議について

基本的に対面では実施せずに、オンラインで実施する方向で考えている。

今年度の啓蒙活動について

五所川原産業まつりへ参加予定であったが、今年度は規模を縮小し、即売会のみ実施すると五所川原市HPに載っていた。その為啓蒙活動としての参加は困難であるため不参加とした。

<上十三ブロック>

◎第1回ブロック会議 (2020年9月3日) を十和田市立中央病院で開催。9名参加。

◎十和田市立中央病院主催「病院祭り」 は、主催団体の判断により中止。

<下北ブロック>

現在まで活動なし (10月にブロック会議実施予定)

4. その他

<第30回東北作業療法評議員会 (Web 会議) >

日 時: 2020年9月5日(土) 13:30~14:30

参加者：原長也，三橋武信，平川裕一，小山内隆生

- 議題
1. 第 29 回東北作業療法学会決算・監査報告（山形県作業療法士会）
 2. 第 30 回東北作業療法学会報告（福島県作業療法士会）
 3. 次期、第 31 回東北作業療法学会について（岩手県作業療法士会）
 4. 次々期、第 32 回東北作業療法学会長選出について（青森県作業療法士会）
 5. その他（意見交換）

<OT 協会 MTDLP 士会連携支援室主催 第 1 回拡大連絡会議（Web 会議）>

日 時：2020 年 6 月 28 日（日）10:00～12:30

参加者：金谷圭子，平川裕一

内 容：OT 協会の動き（MTDLP の推進について）

MTDLP 推進シートの分析結果

Web による MTDLP 関連事業の運用例

<OT 協会 MTDLP 士会連携支援室主催 第 2 回拡大連絡会議（Web 会議）>

日 時：2020 年 7 月 29 日（水）19:00～20:30

参加者：金谷圭子，平川裕一

内 容：学術部報告① MTDLP 事例登録 2019 年度登録 状況

- ・審査状況
- ・合格事例について
- ・（精神科）合格事例等の報告

学術部報告② 精神科基礎研修資料の解説と説明

推進シートの説明

<OT 協会 MTDLP 士会連携支援室主催 第 3 回拡大連絡会議（Web 会議）>

日 時：2020 年 8 月 24 日（水）19:00～20:30

参加者：金谷圭子，平川裕一

内 容：MTDLP アプリケーション事業の説明

- ・基本設計の説明
- ・iPad 版の運用

<OT 協会地域包括ケアシステム推進委員会主催 地域支援事業に資する人材育成研修会研修会（WEB 研修会）>

日 時：2020 年 8 月 8 日（土）13:30～17:30

参加者：菩提寺玲子，金谷圭子，平川裕一

内 容：新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響により、地域包括ケアシステムに

関する事業が全国的にストップしており、高齢者のフレイルが進行しているとの調査がある。有事（感染・災害）の地域包括ケアシステムを構築しなければいけない。これまでは接触型アプローチが中心であったが非接触型アプローチの確立が求められる。

2024 年度までにすべての市町村において、高齢者の保健事業と介護予防が一体的に実施される。作業療法士の職名が明記された。どのようにかかわっていくのか。各士会から取り組みが報告された。また、各ブロック内で意見交換がなされた。

<青森県介護支援専門員協会「つどいの場」機能強化のための関係専門職ネットワーク構築会議（研修会）>

日 時：2020 年 9 月 16 日（水）13:30～16:30

参加者：平川裕一

内 容：県高齢福祉保険課国保広域化 G 担当者と同会の木村会長による「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施」の解説とそれに関わる専門職（薬剤師、保健師・看護師、栄養士、歯科衛生士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士）の職能団体からの推薦者と市町村担当者のマッチングの会議であった。県内はどこも動き出したばかりであるが、ここ 1～2 年で、保健事業、介護予防事業への参画がこれまで以上に求められ、市町村からその依頼が多数くることが容易に考えられる。

【協議事項】

1. 2020 年度の活動について

(1) 予算の補正について（会長）

補正予算案の審議は例年通り 11 月に行う。

承認された

補正予算案の審議に際して、備品の購入（感染症等の対策に対応した環境の整備を含む）を検討する。

承認された

(2) 「学童保育と作業療法連携」に関するリモート研修会について（特別支援教育関連参画推進委員会）

承認された

2. 日当の導入について

(1) 日当の導入に伴う旅費の再定義について（規約委員会）

承認された

(2) 日当の金額について

承認された

(3) 日当に関する規程等の改定について（規約委員長）

承認された

(4) 会議費との兼ね合いについて

継続審議

3. 2021 年度の活動について

(1) 会長方針について

承認された

(2) 理事会の日程について

第 1 回 2021 年 4 月 3 日（土） 第 2 回 2021 年 6 月 12 日（土）
第 3 回 2021 年 9 月 18 日（土） 第 4 回 2021 年 11 月 13 日（土）
第 5 回 2022 年 3 月 5 日（土）

承認された

4. 第 33 回青森県作業療法学会について（第 33 回青森県作業療法学会）

(1) 開催方法について

非対面で実施する。詳細な開催方法の決定は会長に一任する。

承認された

(2) 会期について

決定は会長に一任する。

承認された